

普照院

ジャカラnderの咲く寺



第1号



【掲示板の言葉】

「無い」という

状態を

知っているからこそ

「有る」ことが

ありがたい

〈宗教法人 時宗 普照院〉

TEL. 078 - 671 - 1787

〒652 - 0853

神戸市兵庫区今出在家町 4-1-29

HP <http://fusyojin.com/>

✉ fusyojin-2006@yahoo.co.jp



普照院

検索

【今回の言葉】より

コロナウイルスの世界的な感染により、今、様々な行事や集会などが自粛されています。今年の1月ごろまでは当たり前で面倒くさいと思っていたようなことが、今となっては、本当にありがたいことであったとつくづく感じさせられます。

しかし今回の事を悲観的に考えても、どうしようもありません。何もできない状態を知ることができたからこそ、近い将来このコロナウイルスへの対処が確立されたら、今回のことを忘れずに日々感謝を持って生活できるよう、今を真剣に、そして冷静にのりきりましょう。

普照院のご神木: ジャカラnder

毎年初夏の頃(6月中旬ごろ)、紫色の花房が枝の先端部に咲きます。たくさん咲く年と全く咲かない年のある気分屋の樹木でもあります。(左表紙写真)

このお寺が移転(平成21年)してきた際に植えたものですが、お寺としても仏教的にもなんの由緒等がある訳ではありません。ただ若い頃に暮らしたオーストラリアで見て感動したこの花を日本でも見ることが出来たらな、という理由だけで植樹したものです。

◆海外では、このジャカラnderの種子を身に付けていると願い事が叶うと言われています。

普照院の宗派・時宗について

時宗という宗派は皆さんあまり聞きなれないと思いますが、日本13宗派の一つで、鎌倉時代後期に活躍された『一遍上人』が開かれた宗派です。

〔時宗の教義〕

- 1、「南無阿弥陀仏」とお唱えする、只今のお念仏が一番大事なことです。
 - 2、家業に努め、励み、睦み合っただいまの瞬間が充たされるなら、人の世は正しく生かされて、明るさを増し、皆俱に健やかに長寿を保つことになります。
- 遊行:「一所に留まることなく、旅をしながら布教活動を行うこと」を、生涯に渡りお続けになった一遍上人は、その最期(行年51才)をこの普照院からわずか100メートルほど北側にある「真光寺」で迎えられ、今もこの神戸の地で皆様を見守っておられます。

普照院

樽地藏尊をお祀りする寺



〔普照院の樽地藏〕

当寺院の本尊様と共に大切にお祀りされている「樽地藏」様です。このお地藏様は、酒樽の上に祀られています。

昔、今の明石市近辺にお酒の大好きな「彦兵衛」という方がおりました。彼はとても真面目な人だったのですが、間違ってお殿様に成敗されてしまいました。後にそれを知ったお殿様が反省し、彦兵衛さんの供養のため、このお地藏様を祀られたそうです。

ご利益) 学業成就、無病息災、災難厄除

当寺院の活動【令和2年】 本堂にて *檀信徒以外の方でもお気軽にご参加下さい。

- 3月23日：春彼岸法要 午後2時より 終了後、法話があります。
- 8月16日：盆施餓鬼法要 午後2時より 初盆のお供養を行っています。
- 8月23日：地藏盆 午後6時より 子供たちにお菓子をお配りしています。
- 9月25日：秋彼岸法要 午後2時より 終了後、法話があります。

お寺のQ&A



お寺では何をしていますか？

①普段は、檀家さんのご先祖様のお供養などを行っています。



突然お寺に行っても良いのですか？

①どうぞ、ご遠慮なく来て下さい。また、名前や電話番号を聞いてお家に連絡したりはしません。ただお寺の和尚がいない時もありますので、ご勘弁下さいね。



宗派やお経のことは何も知らないのですが？

①最初はそれらのことは誰も知りません。仏教は自分を知ることが全てです。宗派やお経は、それを手助けしてくれるものですから大丈夫ですよ。

編集後記)

今回、普段当寺院の前を歩いている方々にも、このお寺のことを少しでも知ってもらうために、このチラシを不定期ながら作成することにしました。当寺院のこと、そして時宗のことを知ってもらうために作成していますので、これからもちょっとだけ期待しながらお待ちいただければと思います。

合掌

令和2年5月10日作成

*ご意見・ご質問等あれば、玄関前のポストにお願いします。

発行：普照院 小田義宗

